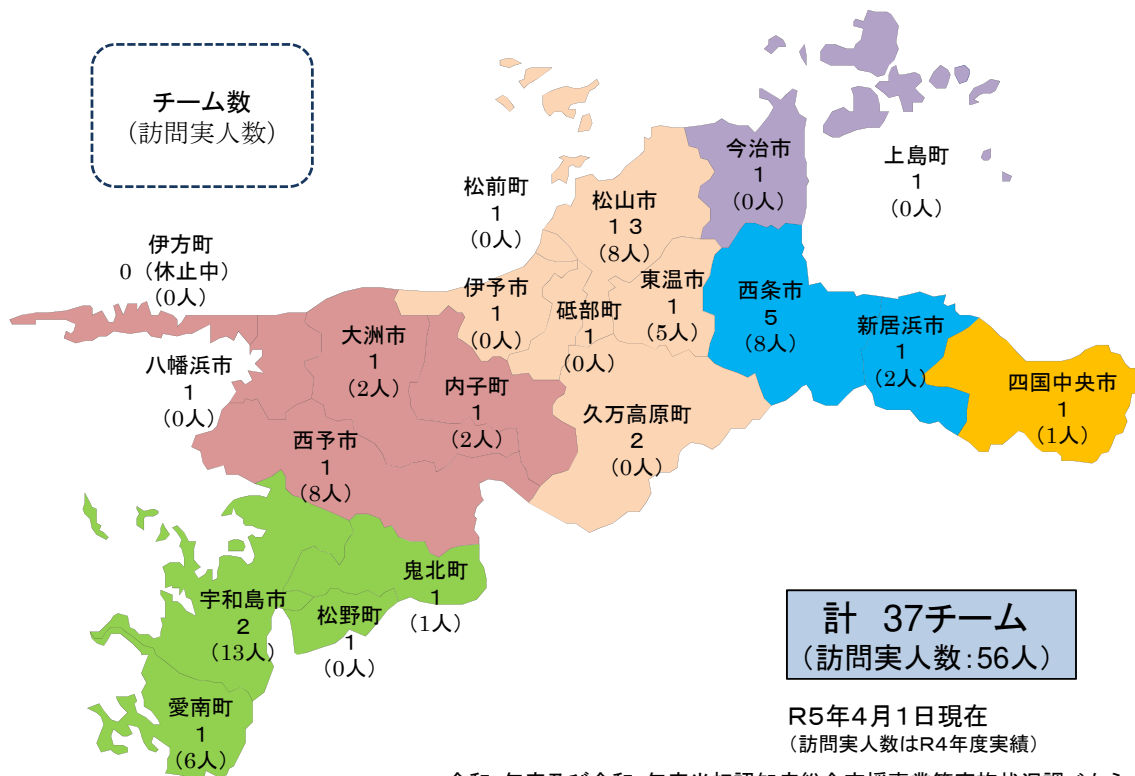


市町の認知症に関する取組について



認知症初期集中支援チームの設置状況① (チーム数と訪問実人数)

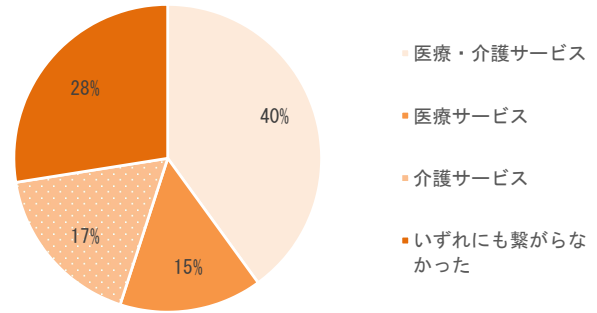


令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

認知症初期集中支援チームの設置状況②

	R3年度	R4年度
訪問実人数	58人	56人
訪問延べ件数	450件	396件
初動日数(平均)	6.5日	5.6日
チーム員会議の開催件数	91回	94回

介入後の医療・介護サービスの状況



※R4年度新規の訪問実人数は47人

令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

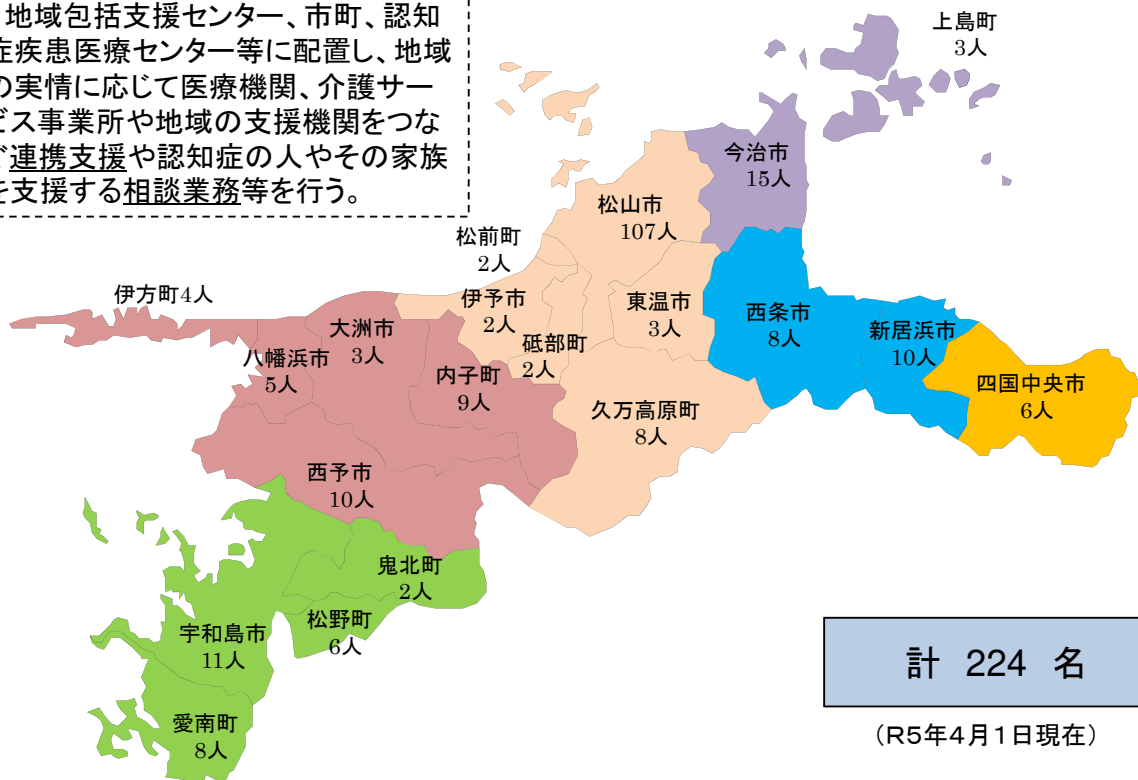
- ・各包括支援センターが関わっていく利用者の中で認知症と疑われる方で病院受診に繋がらない、介護保険サービスに結び付かない方などが対象となる。
- ・支援終了後にサービス等に繋がらなかった人は困難ケースとして関わりを続けていくようになる。その中で介入するポイントがあればサービスに繋がることもある。
- ・すぐに受診できそうであれば包括で動いたほうが早いので、初期集中までにはならないことが多い。
- ・相談があれば認知症疾患医療センターに繋げているので、チームを稼働するまでには至らない。
- ・初期集中支援チームとして介入した際に本人の話がどこまで本当なのかかわからず、受診の相談に乗ってくれる人が周りにおらず、親戚とも疎遠になっていたため、情報を集めるのがとても難しかった。

令和5年度市町ヒアリングから

2

認知症地域支援推進員の配置状況

地域包括支援センター、市町、認知症疾患医療センター等に配置し、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う。



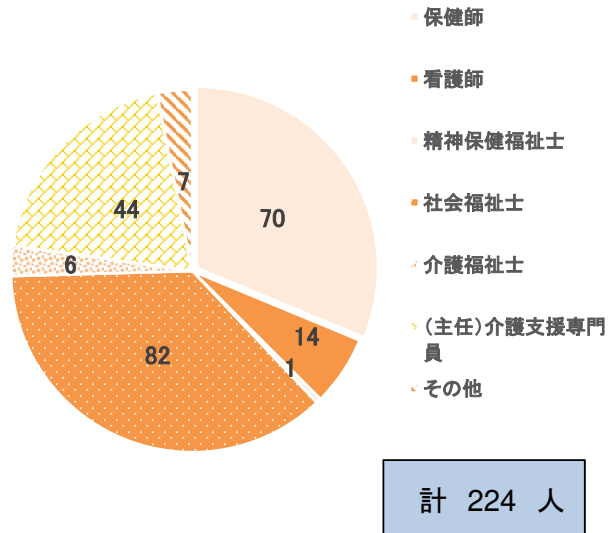
令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

3

認知症地域支援推進員の配置状況（所属・資格）

- ①認知症の医療や介護における専門的知識及び経験を有する医師、保健師、看護師、作業療法士、歯科衛生士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士
- ②上記①以外で認知症の介護や医療における専門的知識及び経験を有する者として市町村が認めた者（例：准看護師、認知症介護指導者養成研修修了者等）

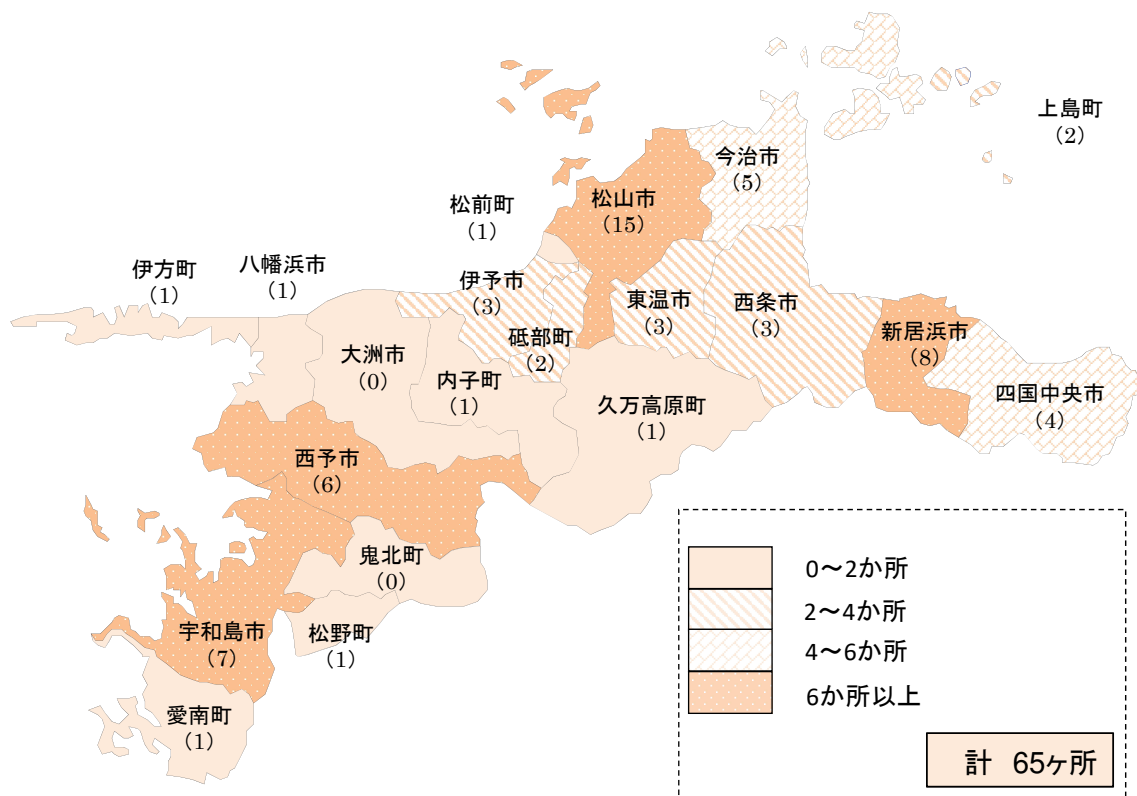
所属種別	人数(名)
市町(行政)	19
地域包括支援センター(直営)	61
地域包括支援センター(委託)	128
在宅介護支援センター	0
その他	16
合計	224



令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

4

認知症カフェの設置状況



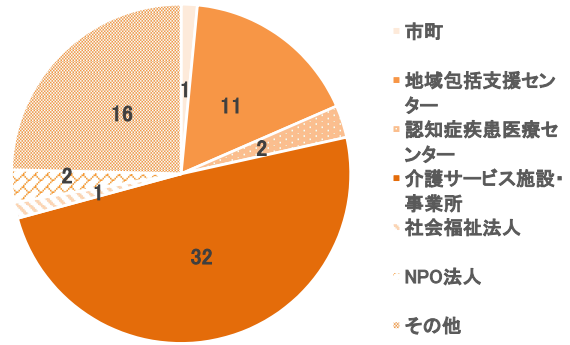
令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

(R5年4月1日現在)

5

認知症カフェの設置状況（設置主体）

設置主体	開設数
市町	1
地域包括支援センター	11
認知症疾患医療センター	2
介護サービス施設・事業所	32
社会福祉法人	1
NPO法人	2
その他	16
合計	65



計 65ヶ所

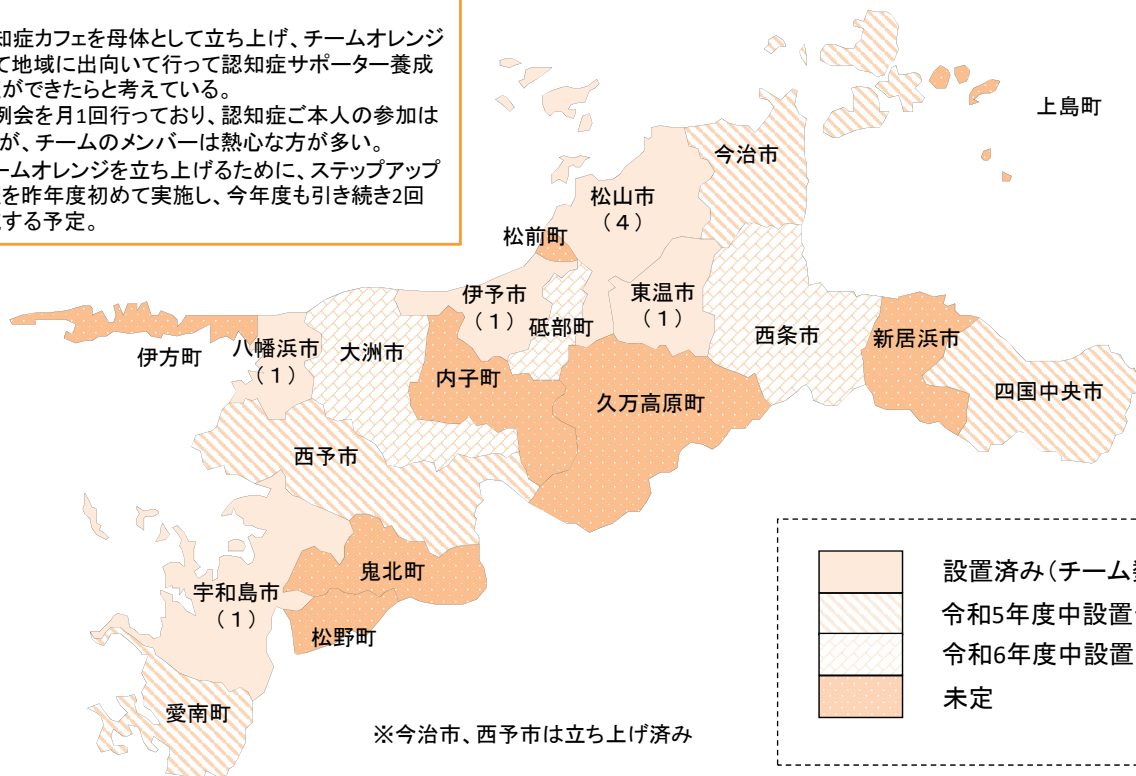
令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

- ・当事者が集まれる場としては市内で唯一の場所でご夫婦で来られている方もいる。支援者がボランティアの方で良い雰囲気で開催できている。
- ・参加人数は20～30人で、そのうち認知症の方が3～4名参加されている。ボランティア、協力者の参加も増えてきている。また、今まで運営側だった方が認知症になるということもできているが、その方も引き続き認知症カフェに来続けてくれている。
- ・実施機関は地元の企業。保健師やSCがカフェに参加し、血圧測定をしたり、介護予防の話をしたりしている。認知症のご本人が誘われて来たり、もの忘れが気になっていたりする人の参加はあるが、地区の人たちが参加してくれる場合が多い。
- ・単発的には認知症のご本人の参加があるが、毎回参加してくれるご本人はいない。
- ・現在は休止中。休止前は12、3人ほどの参加があった。認知症のご本人が来られるというよりは近所の方が勉強のためや認知症予防に興味があるということから参加していた。

令和5年度市町ヒアリングから

チームオレンジの整備状況

- ・サロン活動の中で、認知症の方の見守りを行っている。
- ・認知症カフェを母体として立ち上げ、チームオレンジとして地域に出向いて行って認知症サポーター養成講座ができたかと考えている。
- ・定例会を月1回行っており、認知症ご本人の参加はないが、チームのメンバーは熱心な方が多い。
- ・チームオレンジを立ち上げるために、ステップアップ講座を昨年度初めて実施し、今年度も引き続き2回実施する予定。



(R5年4月1日現在)

令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

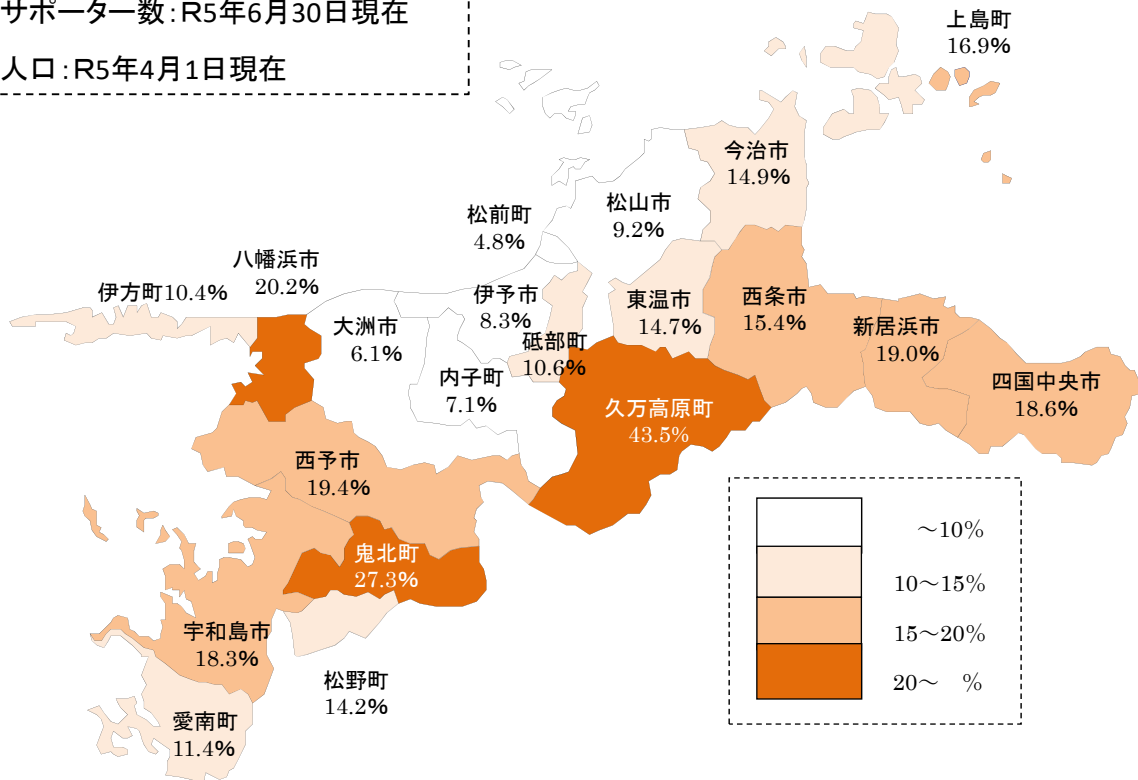
認知症サポーターの養成状況

※サポーターにはキャラバン・メイトを含む（キャラバン・メイト連絡協議会HP資料から作成）

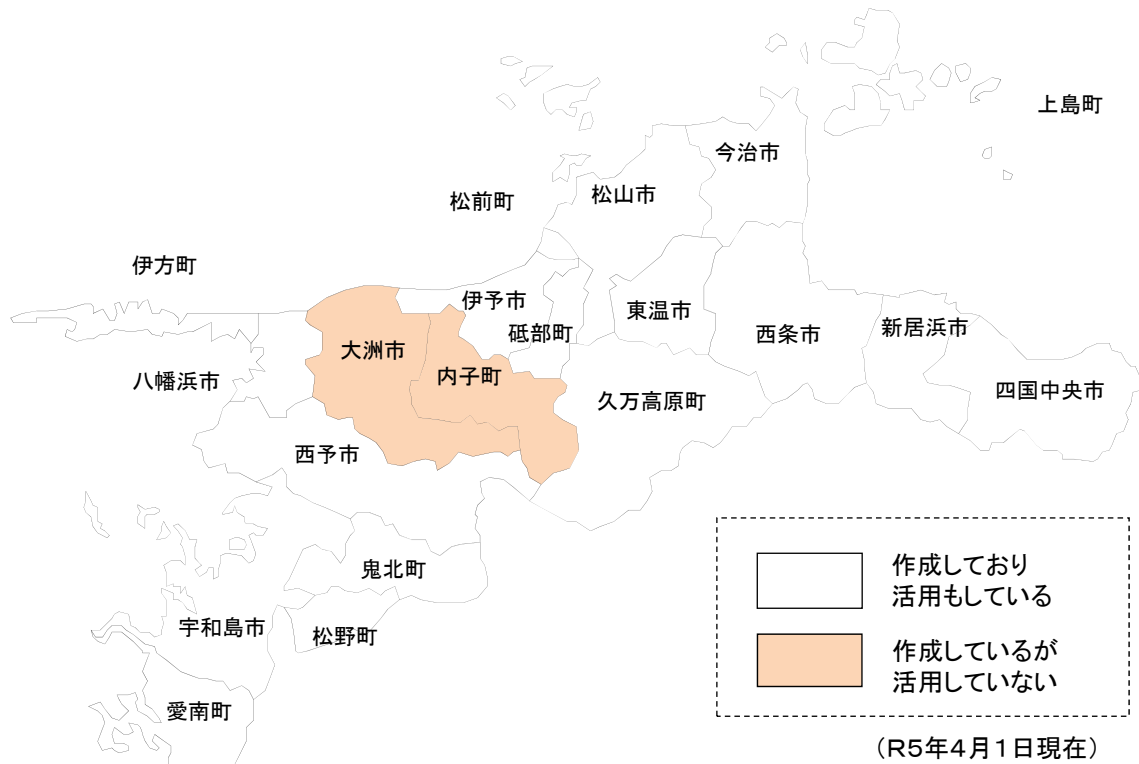
市町名	令和5年6月30日現在		令和4年6月30日現在		サポーター 増加率
	講座開催(回)	サポーター(人)	講座開催(回)	サポーター(人)	
県	226	11,101	211	10,408	107%
松山市	1,129	46,065	1,061	43,196	107%
今治市	599	22,405	572	21,354	105%
宇和島市	416	12,698	397	12,112	105%
八幡浜市	181	6,260	177	6,117	102%
新居浜市	485	21,812	447	19,507	112%
西条市	434	16,120	379	14,852	109%
大洲市	68	2,446	66	2,372	103%
伊予市	99	2,952	89	2,778	106%
四国中央市	342	15,399	331	14,442	107%
西予市	195	6,758	191	6,686	101%
東温市	185	4,862	173	4,666	104%
上島町	59	1,045	55	1,002	104%
久万高原町	119	3,179	114	3,103	102%
松前町	59	1,454	58	1,407	103%
砥部町	73	2,176	71	2,146	101%
内子町	23	1,079	23	1,079	100%
伊方町	36	859	32	759	113%
松野町	28	517	26	479	108%
鬼北町	113	2,583	106	2,421	107%
愛南町	123	2,213	121	2,207	100%
合計	4,992	183,983	4,700	173,093	106%

認知症サポーターの養成状況（人口比）

- ・サポーター数：R5年6月30日現在
- ・人口：R5年4月1日現在



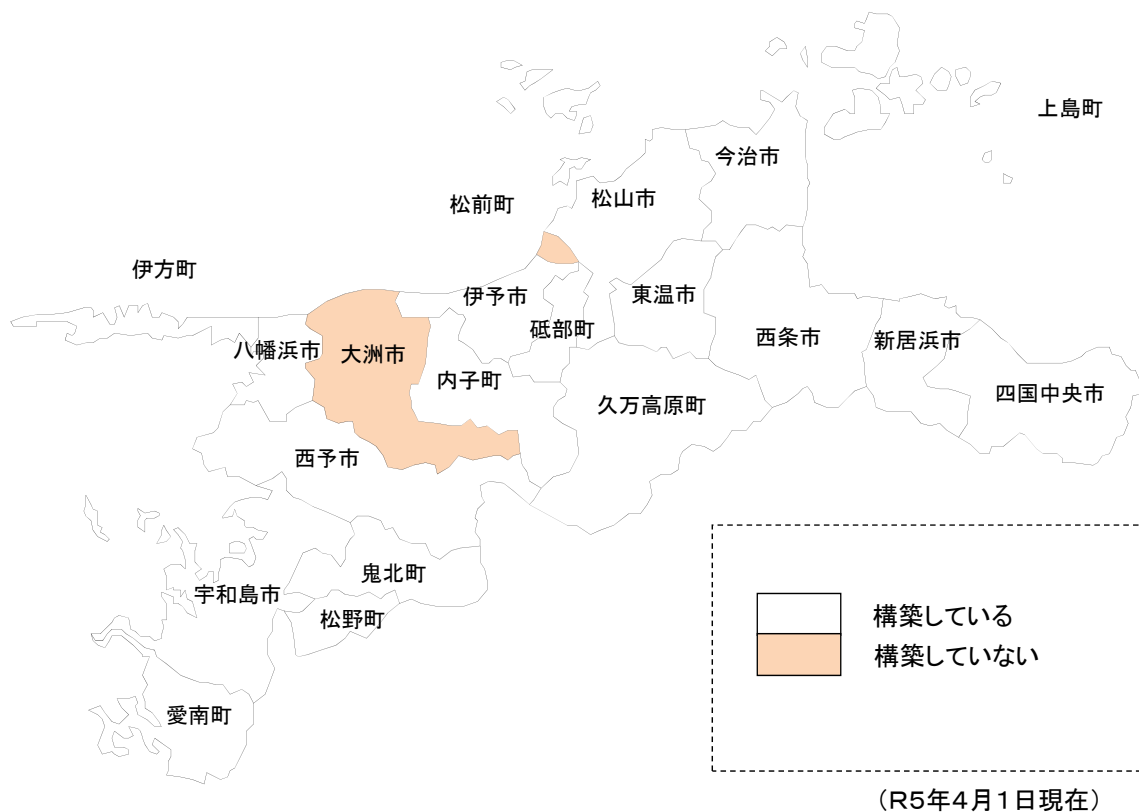
認知症ケアパスの作成及び活用状況



令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

10

SOSネットワークの構築状況



令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから

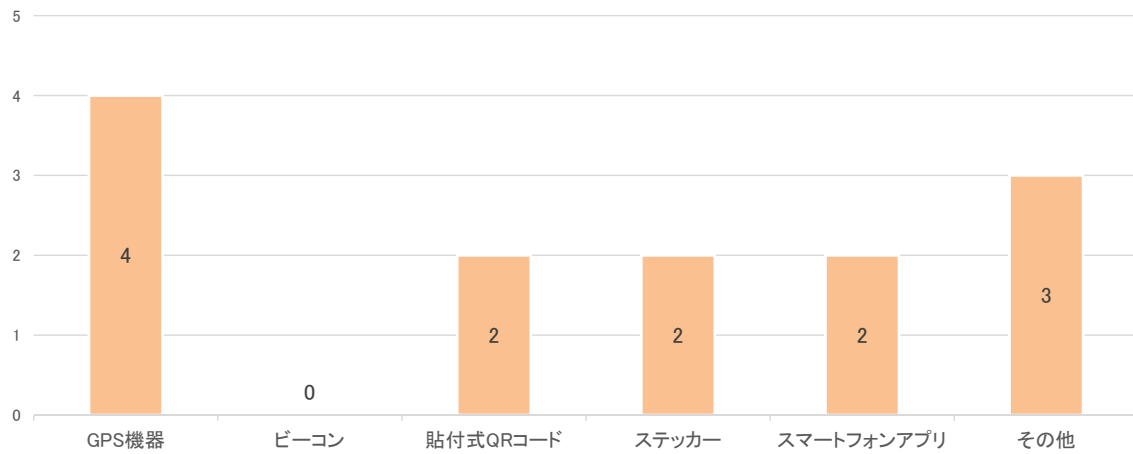
11

GPS等の探知システムの活用状況

GPS等の探知システムの活用状況の有無

活用している	8市町
活用していない	12市町

活用している機器等について



令和4年度及び令和5年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べから